

## 地域美産研究会ニュース No.107

発行：平成 27 年（2015 年）8 月 30 日

第 107 回催事 地域美産研究会

### 『北の鎌倉、古河を訪ねて』

実施期日：平成 27 年 9 月 19 日（土）

今回は、埼玉県や栃木県とも接し、茨城県の西南部に位置する古河市を訪ねます。

室町時代の古河公方の時代を経、江戸期にはその位置から舟運、交通の要地として重要な役割を占めていた古河市。

多くの寺社が残り、文化財も多く、近代以降の建物も多く見られ、「北の鎌倉」ともいわれる文化資源豊かなところですよ。

また、古河市は著名な建築家が町づくりに積極的に関わり、都市計画が着々と進められており、注目を浴びているところでもあります。

日光街道を基軸に、これに交差して肴町通り、江戸町通り、杉並通りの街路が古い町並みを縫うように走っており、まち歩きも楽しく回ることができます。

観光の中心となっている建物を中心に、地元のボランティアの方と一緒に歩きながら古河の魅力を存分に味わいたいと思います。

おみやげも甘露煮、茶、銘菓などたくさんあり、楽しめます。

探訪後は、武家屋敷から少し離れた、長屋門の和田屋で懇親会を計画しております。

奮ってご参加下さい。



坂長



鷹見泉石記念館

#### <探訪予定コース>

坂長→古河文学館→古河歴史博物館→鷹見泉石記念館→篆刻美術館→永井路子旧宅ほか

#### 企画 伊豆井秀一(いずい・ひでかず)

地域美産研究会副代表。元埼玉県立近代美術館主席学芸主幹。専門は日本近現代美術。埼玉県内の住宅を「埼玉の住まい」(埼玉県住まいづくり協議会)で 36 回にわたり紹介。現在「まちを彩る～パブリックアートの世界」(東京新聞)を本会藤嶋代表らと協同で紹介中。

**第107回催事**  
『北の鎌倉、古河を訪ねて』

**探訪会**

日 時	平成27年9月19日(土) 12:30 ~ 17:30
集合時間・場所	JR宇都宮線 古河駅構内 観光案内所
探訪コース(予定)	古河駅 坂長(登録有形文化財) → 古河文学館 → 古河歴史博物館 → 鷹見泉石記念館 → 奥原晴湖画室 → 篆刻美術館(登録有形文化財) → 永井路子旧宅ほか → 杉並通り → よこまち柳通り 解散(現在古河総合公園も考慮中) ＜懇親会＞
参加人数	15名(会員優先)(事前予約必要)
探訪会等の参加費	3ページ参照
注意事項	歩きやすい服装・靴でご参加ください。
遅刻等の連絡	080-1074-8607(伊豆井)

＜参考＞

懇親会 割烹料亭 和田家 古河市中央町1-5-26  
TEL.0280-22-0128  
明治初期創業 現在6代目晶吾氏

## 第107回催事

# 『北の鎌倉、古河を訪ねて』参加申込書

記入日：2015年 月 日

① **9月12日(土)迄**にこの申込書をメール、FAX (045-361-0461)、郵送で。

ふりがな		性別	男・女	年齢	才	
氏名		職業				
住所						
生年月日	大正/昭和/平成 (西暦) 年 月 日					
会員資格	①会員 ②家族会員 ③法人会員 ④学生会員 ⑤一般(非会員) ⑥地元関係者					
Tel(自宅)		Fax				
Tel(携帯)		e-mail				
②家族会員と③法人会員は、2名まで当該会員料金で参加可能。						
ふりがな		性別	男・女	年齢	才	
氏名		職業				
ふりがな		性別	男・女	年齢	才	
氏名		職業				

② 参加記入欄 (該当金額欄に○を付けて下さい)

	1 探訪会	2 交歓会	3 寄付 (任意)	4. 合計
会員	1,000	5000		
家族会員 (1名分)	1,000	5000		
法人会員 (1名分)	1,000	5000		
家族/法人会員の+1名	1,000	5000		
*学生と地元関係者	1,000	5000		
一般 (非会員)	1,500	5000		

\* 昼食・入館料は、各自払いでお願いします。

**参加申込と受付** 会員優先で申込先着順とします。以下の申込手続きに従って申し込んでください。

1. 参加申込欄の記入事項欄に必要事項を記入し、メールかファックス又は郵送で事務局へ。
2. 申込締切日：9月12日(土)
3. 郵便宛先：〒241-0836 横浜市旭区万騎が原71 電話・FAX：045-361-0461  
メールアドレス：[toshie@cc.catv-yokohama.ne.jp](mailto:toshie@cc.catv-yokohama.ne.jp)